



「オール1の落ちこぼれ、教師になる」

今月は、「オール1の落ちこぼれ、教師になる」
宮本延春／著 角川書店 を紹介します。

この本を書かれたのは、実際に中学を卒業する時点で九九は2の段までしか言えず、漢字は自分の名まえだけしか書けず、英語は「book」という単語しか知らず、成績は音楽と技術の「2」を除いて、すべて「1」だった宮本先生です。

宮本先生は、当然高校へは行けず、中学を出て働きに出ました。宮本先生が23歳の時に「アインシュタイン」のビデオを見て「勉強」を始められました。そして、24才で定時制の高校へ入学されました。その後、ものすごい努力で現役国立大学合格を果たされ、大学院まで進学して母校の高校の数学の教師になられる話です。

子供たちが、「なぜ、勉強するのか？」という疑問を持つ時、大人は少し困ります。この本の最後に宮本先生が「なぜ」に答えてくれています。いろいろな経験をされてきた先生だからこそ、説得力がありますし、可能性を信じる事が出来ます。中学卒業時に九九が言えない子供は本当に稀です。勉強が出来ないと言っても、宮本先生よりは出来る子の方が多いはず。でも、辿り着く先は宮本先生より上に行ける子は少ないかも。

これは、高学年のお子様にはぜひ読んでもらいたいです。そして、すべての親御さんにも読んでもらいたいです。自分の子供に対して伝えられることがあると思います。

この通りに行くことが望ましい訳ではないですが、子供に勉強をさせている「意味」が親でさえ見えなくなる時もあります。読書チャレンジの課題本としても使います。ぜひ読んで下さい。

ご案内

<読書チャレンジ>

早速、挑戦をしてきてくれた子がいます。ポイントシートを渡しました。失くさないように、しっかり保管して下さい。

<春の星空教室>

2月22日(土) 14:00~15:30

久しぶりの星空教室です。春の星空の勉強をしましょう。参加費は無料です。ワールド時計の工作を行う予定であります。キットは、一人300円となります。人数は5名程。メールにて、お申込み下さい。

「髪をのばす」

Sharon: Do you think I look better with my hair long or short?

Maria: Hmm ... that's a difficult question.

Sharon: You mean it's no different?

Maria: No. Personally I like it long.

Sharon: Do you? I'm going to grow it out, then. I'm going to make it really long.

Maria: But I remember some guy said short hair looks nice on you.

Sharon: When was that? Who was it?

Maria: Uh, I don't remember.

I'm going to grow it, then. I'm going to make it real long.

(じゃあ、のばすわ。すっごく長くしようっと。)
「髪をのばす」は grow one's hair と言います。ここでは、my [Sharon's] hair という表現がすでに出てきているので、my hair を it で代用しています。「髪を長くする」は make one's hair long とも言えます。longの前に今回は real がついているので、すっごく長く」となりません。

英語クラスのお知らせ

未就園児クラス

【春日 月曜日】

2月10日、24日 アカデミー茗台 7F 洋室 10:00

3月10日 //

【不忍通りふれあい館】根津 金曜日

2月7日 3会 10:30~

3月7日 3会 //

幼稚園／小学生クラス 根津 火曜日

2月4日、18日 創 14:30、15:30、17:30

3月11日、18日 3会/創

*全日 ペンマンシップタイム16:30

【キンダー・ポップ(幼) 春日】

(月クラス) 2月3日、24日

(水クラス) 2月5日、19日

(木クラス) 2月6日、20日



St. Valentine Day